



# 滋賀大学

送信先：大津・彦根地区報道機関 全2枚  
報道関係者 各位

【発信元】：滋賀大学 広報課  
〒522-8522 滋賀県彦根市馬場1-1-1  
TEL 0749-27-7524 FAX 0749-27-1129  
E-Mail koho@biwako.shiga-u.ac.jp

## 学生と彦根市議会議員が 「暮らしと政治」をテーマに哲学対話を実施

本学と彦根市議会との連携事業の一環で、下記の日時で学生と彦根市議会議員による「哲学対話」を行います。

### 【彦根市議会議員との「哲学対話」】

- 日時：①2023年12月1日（金）12時50分～14時20分  
②2023年12月22日（金）12時50分～14時20分  
③2024年1月19日（金）12時50分～14時20分

場所：滋賀大学彦根キャンパス 校舎棟 第7講義室（彦根市馬場1丁目1-1）

内容：各回以下のテーマに沿って彦根市議会議員と大学生が哲学対話を用いた意見交換を行う。

①テーマ「自分が“選ぶ”とはどういうこと？」

参加議員：馬場 和子 市議、安澤 勝 市議、長崎 任男 市議

②テーマ「みんなの幸せと自分の幸せ」

参加議員：伊藤 容子 市議、奥野 嘉己 市議、小川 隆史 市議

③テーマ「私たちはどう生きるか」

参加議員：馬場 和子 市議、角井 英明 市議、森田 充 市議

※①のみ公開授業として一般市民の方もご参加いただけます。

②③は受講生のみ参加となります。

「哲学対話」とは、日常の中で感じる哲学的な問いを、参加者全員で対話して深めていく活動です。秋学期の授業「プロジェクト A（SDGs プロジェクト 2023 秋「哲学対話 誰ひとり取り残さないとは？—暮らしと働くことを主に—）」では、受講生9名が、社会、暮らしや働き、育ちが「いい状態」で持続可能であるためには何が必要なのだろうか、という問いをたて、自分の頭で考え、様々な人と、様々なテーマで対話します。

今回はこの授業の一環で、連携協定を結んでいる彦根市議会と「暮らしと政治」をテーマに対話を重ね、問いを深めていきます。

### 【リリースに関するお問い合わせ先】

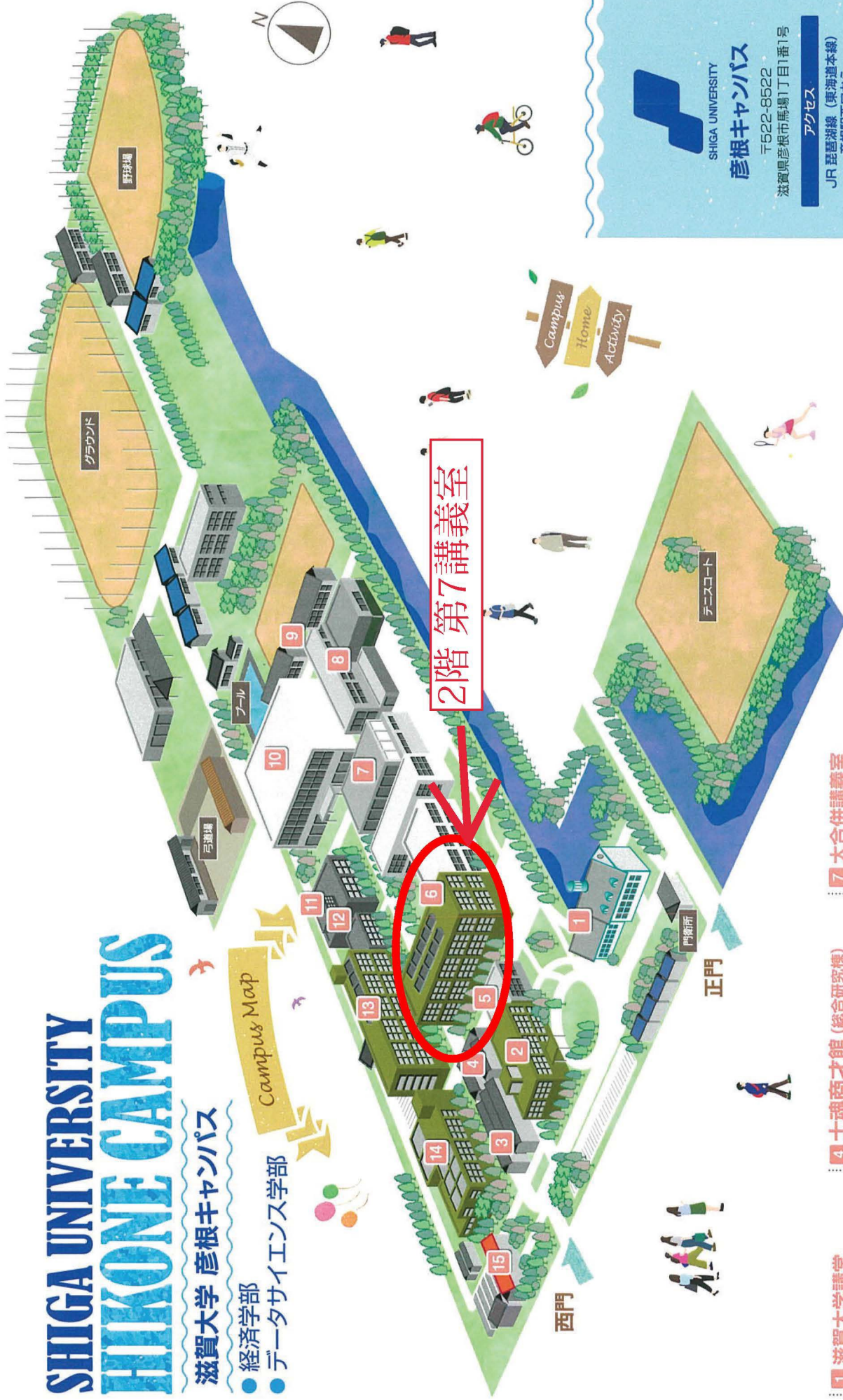
滋賀大学 地域連携教育推進センター〔担当：柴田〕  
彦根市馬場1丁目1-1  
MAIL：fukugan@biwako.shiga-u.ac.jp  
TEL：0749-27-1348

# SHIGA UNIVERSITY HIKONE CAMPUS

滋賀大学 彦根キャンパス

- 経済学部
- データサイエンス学部

Campus Map



2階 第7講義室

1 滋賀大学講堂

2 本部管理棟

総務課、広報課、財務課、施設管理課、監査室

3 経済学部附属史料館

4 士魂商才館 (総合研究棟)

経済経営研究所

5 保健管理センター棟

人事労務課、研究推進課、産学公連携推進課、保健管理センター

6 校舎棟

学務課、学生支援課、国際交流課、就職支援室、経済学部・データサイエンス学部共通事務部、経済学部教育支援室、開放型学習スペース、グローバルプラザ多岐、地域連携教育推進センター

7 大合併講義室

8 大学生協・購買・カフェ LAGUNA

9 課外活動施設

10 体育館  
柔・剣道場、トレーニング室

11 第2校舎棟

ラーニング・commons  
リフレッシュコラカワン

12 データサイエンス棟

データサイエンス・AIノバーション  
研究推進センター

13 研究棟

入試課

14 附属図書館

附属図書館、情報基盤センター

15 陵水会館



SHIGA UNIVERSITY

彦根キャンパス

T522-8522  
滋賀県彦根市馬場1丁目1番1号

アクセス

JR 琵琶湖線 (東海道本線)  
彦根駅西口から  
滋賀大学直行バスに乗り



直行バス  
時刻表

滋賀大学  
ウェブサイト